

環境と交通に関する世界会議in愛知

2005年8月1日(月)~8月5日(金)

主催：環境省、経済産業省、国土交通省、
国際連合地域開発センター、
(独)環境再生保全機構

後援：愛知県、名古屋市、名古屋大学、
(社)日本自動車工業会、
(財)2005年日本国際博覧会協会
Clean Air Initiative for Asian Cities (CAI-Asia)

環境と交通に関する世界会議in愛知 組織委員会

～ご挨拶～

21世紀においても自動車は人々の移動手段として便利なものであり続けます。現在、まだ自動車の恩恵に浴していない人類の3分の2の人々が今後、自動車を利用し、移動の自由の恩恵に浴することが望まれます。

しかし、その利用拡大によって引き起こされる環境影響をクリーンな環境技術や社会システムで持続可能な状態まで低減しなければなりません。経済発展や社会的公平性との調和を図りながら、持続可能な環境配慮型交通システムについてグローバルな視点で議論することが益々、重要になってきており、この度、「環境と交通に関する世界会議 in 愛知」を2005年8月に愛・地球博関連プロジェクトとして、開催することになりました。

アジア14カ国及び国際機関の環境及び交通担当関係者、自治体、産業界、研究者、NGO、等々、様々な立場からの参加を得て、幅広く議論する予定です。官学産の皆様の技術交換、情報交換、そして有意義な議論の場となることが大いに期待されますので、是非ご参加ください。

環境と交通に関する世界会議 in 愛知
組織委員会委員長 豊田 章一郎



「環境と交通に関する世界会議 in 愛知」が、折しも環境をテーマにした愛知万博の開催期間中である2005年8月に、この地で開催されることを心より歓迎申し上げます。

愛知県は、世界的な自動車産業の集積地であり、交通に関する多くの技術や情報をもつ一方で、自動車交通に起因する環境問題も課題となっております。そこで、2002年10月に全国に先駆けて「あいち新世紀自動車環境戦略」を策定し、各種自動車環境対策を積極的に推進しており、本会議の開催に最もふさわしい舞台であると自負しております。

来年2月には新たに中部国際空港が開港いたします。この空港を御利用いただき、多くの皆様が本会議に御参加くださることを、県民一同とともに心よりお待ちしております。

愛知県知事
神田 真秋



環境と交通に関する世界会議 in 愛知

Regional Forum in Asia、くるま・環境・技術 2005、シンポジウムの3部構成で開催

Regional Forum in Asia

各国政府の取組み、戦略計画策定状況のフォロー

日時： 2005年8月1日 14:00 ~ 20:00
2日 9:00 ~ 20:00

会場： 名古屋国際センター

主催： 国際連合地域開発センター

環境と交通に関するシンポジウム

環境と交通に関する10のテーマについて、国内外の有識者が幅広く議論

日時： 2005年8月3日 ~ 5日
9:00 ~ 18:00

会場： 愛知万博会場 及び
名古屋マリオットホテル

主催： 環境省、経済産業省、国土交通省

くるま・環境・技術 2005

環境と交通に関する次世代技術の紹介や情報交換、開発自動車の試乗・体験ができます

日時： 2005年8月1日・2日
10:00 ~ 17:00

会場： 名古屋大学

主催： (独)環境再生保全機構

全体スケジュール

	8/1(月)		8/2(火)		8/3(水)		8/4(木)		8/5(金)	
	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM
Regional Forum in Asia		地域フォーラム		全体レセプション						
くるま・環境・技術 2005	くるま・環境・技術 2005									
環境と交通に関するシンポジウム					開会式	ラウンドテーブル	特別講演-1	特別講演-2	ラウンドテーブル	パネルディスカッション
					基調講演		ラウンドテーブル	ラウンドテーブル		閉会式

Regional Forum in Asia

2005年8月1日14:00~20:00
2日 9:00~20:00

2004年1月、フィリピンで「環境と交通に関するマニラ政策対話」が開催され、アジア14カ国の代表者が参加した。その結果、マニラ宣言において開催が約束された地域フォーラムの第1回総会を2005年に名古屋で実現する。

<プログラム>

1. 開会式
 - ・地域フォーラム設立の主旨 (Presentation)
 - ・地域フォーラムの正式発足
 - ・国家戦略・アクションプラン策定に関する進捗状況報告
ラオス、カンボジア、ベトナム
2. パネル・ディスカッション
排ガス規制基準、燃料の品質規制、交通需要管理等、環境面から見た持続可能な交通に関連する特定テーマの専門家による
3. 今後の活動計画・予定
4. 閉会式

くるま・環境・技術 2005

2005年8月1日・2日
10:00~17:00

国内外の産学官等幅広い参加者を得て、講演会、環境に配慮した自動車技術の発表、展示、エコカーの試乗などを通じて、積極的な情報交換を行うとともに、一層の技術の開発、普及、自動車利用等の交通環境の効率化に貢献する。

環境と交通に関するシンポジウム

2005年8月3日～5日
9:00～18:00

環境に配慮した交通のあり方に関する10のテーマについて、
一般市民も含めた様々なステークホルダーにより議論する

開会式、基調講演、特別講演、
Session A、Session B、Session C、Session D
パネルディスカッション、閉会式

Session A

自動車と環境

環境と調和した自動車とその利用のあり方や将来の自動車を取り巻く状況について
意見交換する

- ▶ 自動車の燃料と都市環境
- ▶ 環境に配慮した自動車の開発と普及に向けて
- ▶ 使用過程車の環境対策と都市環境

Session B

ユーザーに期待される環境と交通への配慮

環境と調和した交通の実現を目指し、ユーザーは何をどのように配慮していくべき
かについて意見交換する

- ▶ 環境に配慮した自動車の買い方・使い方
- ▶ 情報技術の普及と将来の都市環境

Session C

都市の交通システムとまちづくり

環境に調和した交通体系を目指した交通システム・まちづくりについて意見交換する

- ▶ 環境負荷の小さい交通機関
公共交通機関の積極的利用を促進するための取組みや、交通システム
の環境負荷を小さくするための取組みについて

- ▶ 環境負荷の小さいまちづくり

交通による環境負荷が小さな都市のあり方や、基盤整備に関する
プランニングやファイナンスについて

Session D

環境と調和した交通の実現に向けて

環境と調和した交通の実現を目指し進められている様々な取組みや、将来像につい
て意見交換する

- ▶ 環境と交通の将来～地域からの発信～
愛・地球博を契機として、積極的に環境と調和した地域づくりを進める中京地域に
おける取組みと将来の方向性について
- ▶ 持続可能な都市交通に向けて～アジアからの発信～
世界有数の大都市を多数抱えるアジア各国・都市における環境と交通の調和を目指
した取組み、課題、方向性について
- ▶ 環境に調和した交通のために～産業界からの発信～
環境と調和した交通の未来に向けた産業界の様々な取組みや、各ステークホルダー
との連携の方向性について

環境と交通に関する世界会議 in 愛知 組織委員会



組織委員長
(社)日本経済団体連合会名誉会長
豊田 章一郎



環境大臣
小池 百合子



経済産業大臣
中川 昭一



国土交通大臣
石原 伸晃



国際連合地域開発センター所長
小野川 和延

東海旅客鉄道株式会社社長
葛西 敬之



(社)中部経済連合会会長代行
神野 信郎

愛知県知事
神田 真秋



(社)日本自動車工業会会長
小枝 至

(独)環境再生保全機構理事長
田中 健次



武蔵工業大学教授
中村 英夫

名古屋大学総長
平野 眞一



中部国際空港株式会社社長
平野 幸久

名古屋市長
松原 武久



名古屋商工会議所会頭
箕浦 宗吉

中央環境審議会会長
森嶋 昭夫

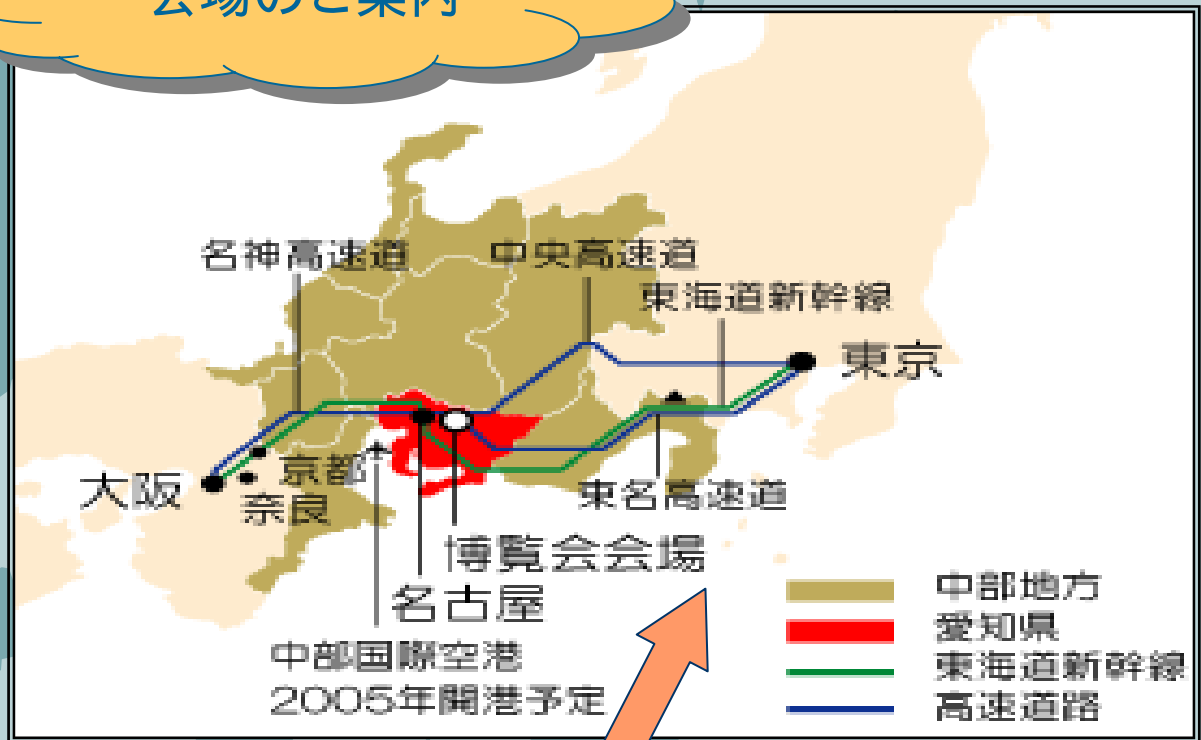


環境省自動車環境対策課
ICETA@env.go.jp
TEL: 03-5521-8301
FAX: 03-3593-1049

テーマ、スケジュール等詳細は今後変更することがあります。
詳細（含、参加応募等）については 2nd Announcement（2004年12月頃予定）にて
ご案内します。

参加等の照会先：
（社）海外環境協力センター
E-mail: e-car@ics-inc.co.jp
TEL: 03-5472-0114
FAX: 03-5472-0145

会場のご案内



環境と交通に関する世界会議 in 愛知

主催：

- 環境と交通に関するシンポジウム 環境省、経済産業省、国土交通省
- Regional Forum in Asia 国際連合地域開発センター
- くるま・環境・技術 2005 (独) 環境再生保全機構